

### 第3章 対象事業実施区域及びその周囲の概況

対象事業実施区域及びその周囲における自然的状況及び社会的状況（以下「地域特性」という。）について、入手可能な最新の文献その他の資料により把握した。

対象事業実施区域及びその周囲における主な地域特性は表 3-1、関係法令等による規制状況は表 3-2 のとおりである。

対象事業実施区域について関係法令の指定がある農業地域の状況を図 3-1、鳥獣保護区の状況を図 3-2、史跡・名勝・天然記念物の状況（地域を定めず指定したものを除く。）を図 3-3、周知の埋蔵文化財包蔵地の状況を図 3-4、土砂災害危険個所の状況を図 3-5、山地災害危険地区の状況を図 3-6 に示す。

表 3-1 対象事業実施区域及びその周囲における主な地域特性

環境要素の区分	主な地域特性
大気環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最寄りの地域気象観測所として古川、加美がある。古川地域気象観測所における令和4年の年平均気温は11.9℃、年降水量は1,351.5mm、年平均風速は2.8m/s、最多風向は西北西(15.0%)、である。加美地域気象観測所における令和4年の年間降水量は1,648.0mmである。</li> <li>・対象事業実施区域近傍の測定局としては、一般環境大気測定局の古川Ⅱ局及び自動車排出ガス測定局の古川自排局がある。令和3年度の測定結果は、二酸化窒素、二酸化硫黄、浮遊粒子状物質、では環境基準を達成しているが、光化学オキシダントでは環境基準を達成していない。</li> <li>・「令和4年版宮城県環境白書(資料編)」(宮城県、令和5年)によると、対象事業実施区域及びその周囲における環境騒音、自動車騒音、環境振動及び道路交通振動の状況について、調査は実施されていない。</li> </ul>
水環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象事業実施区域の北側には一級河川である矢坪川、鳴瀬川等が、南側には一級河川である鹿又川、大滝川が流れている。</li> </ul>
その他の環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象事業実施区域は地表面の傾きがかなり穏やかとなっている。</li> <li>・「日本の典型地形」(財)日本地図センター、平成11年)に選定された典型地形として、対象事業実施区域の周囲には火山岩頸である「薬菜山」が存在する。</li> <li>・「第3回自然環境保全基礎調査 自然環境情報図」(環境庁、平成元年)による自然景観資源の分布は、対象事業実施区域の周囲に「薬菜山(非火山性孤峰)」及び「鳴瀬川門沢上流(峡谷・渓谷)」が存在する。</li> </ul>
動物植物生態系	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「環境省報道発表資料ー希少猛禽類調査(イヌワシ・クマタカ)の結果についてー」(環境省HP、閲覧：令和5年11月)、「鳥類等に関する風力発電施設立地適正化のための手引き」(環境省、平成23年、平成27年修正版)によると、対象事業実施区域が含まれるメッシュにおいて、クマタカの生息が確認されている。</li> <li>・対象事業実施区域には、「ブナクラス域代償植生」のコナラ群落(V)、アカマツ群落(V)、ススキ群団(V)、「植林地、耕作地植生」のゴルフ場・芝地、放棄畑雑草群落等が分布している。植生自然度は、主に4、5の二次草原と7の二次林であり、一部9の自然林が分布している。</li> <li>・対象事業実施区域の環境類型区分は、主に東側が草原・低木林、西側が耕作地等となっている。</li> </ul>
景観 人と自然との 触れ合いの 活動の場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象事業実施区域及びその周囲の主要な眺望点は、「薬菜山」、「漆沢ダム」が挙げられる。</li> <li>・対象事業実施区域及びその周囲における人と自然との触れ合いの活動の場の状況は、「薬菜山(登山、散策、自然観賞)」、「ジャパンエコトラック やくらい周遊ルート(サイクリング)」等が挙げられる。</li> </ul>
廃棄物等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象事業実施区域から半径50km以内には、産業廃棄物の中間処理施設が267か所、最終処分場が18か所存在している。</li> </ul>
放射線の量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象事業実施区域及びその周囲における空間放射線量率の測定地点としては、加美町の小野田運動場があり、令和2年度の空間放射線量率の年平均値は0.025μSv/hである。</li> </ul>

表 3-2 関係法令等による規制状況

区分	法令等	地域地区等の名称	指定等の有無		
			加美町	対象事業実施区域及びその周囲	対象事業実施区域
土地	国土利用計画法	都市地域	○	×	×
		農業地域	○	○	○
		森林地域	○	○	×
	農業振興地域の整備に関する法律	農用地区域	○	○	×
	都市計画法	都市計画用途地域	×	×	×
公害防止	環境基本法	騒音類型指定	×	×	×
		水質類型指定	○	○	×
	騒音規制法	規制地域	×	×	×
	振動規制法	規制地域	×	×	×
	水質汚濁防止法	指定地域	×	×	×
	悪臭防止法	規制地域	×	×	×
	土壌汚染対策法	要措置区域	×	×	×
		形質変更時要届出区域	×	×	×
	工業用水法及び建築物用地下水の採取の規制に関する法律	規制地域	×	×	×
自然保護	自然公園法	国立公園	×	×	×
		国定公園	×	×	×
		県立自然公園	○	○	×
	自然環境保全法	自然環境保全地域	×	×	×
		県自然環境保全地域	○	○	×
	世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約	自然遺産	×	×	×
	都市緑地法	緑地保全地域	×	×	×
	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律	鳥獣保護区	○	○	○
	絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律	生息地等保護区	×	×	×
	特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約	特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地	×	×	×
ふるさと宮城の水循環保全条例	水道水源特定保全地域	○	○	×	
加美町水資源保全条例	水資源保全地域	○	○	×	
文化財	文化財保護法等	国指定史跡・名勝・天然記念物・重要文化的景観	○※	○※	○※
		県指定史跡・名勝・天然記念物	○	×	×
		町指定史跡・名勝・天然記念物	○	○	×
		周知の埋蔵文化財包蔵地	○	○	○
景観	景観法	景観計画区域	×	×	×
	都市計画法	風致地区	×	×	×
国土防災	森林法	保安林	○	○	×
	砂防法	砂防指定地	○	○	×
	急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律	急傾斜地崩壊危険区域	×	×	×
	地すべり等防止法	地すべり防止区域	○	○	×
	土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策等の推進に関する法律	土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域	○	○	×
	国土交通省の調査・点検要領	土砂災害危険箇所	○	○	○
	山地災害危険地区調査要領	山地災害危険地区	○	○	○

注：1. ○；指定あり、×；指定なし

2. ※は、所在地が地域を定めず指定したものの種の指定を含むことを示す。

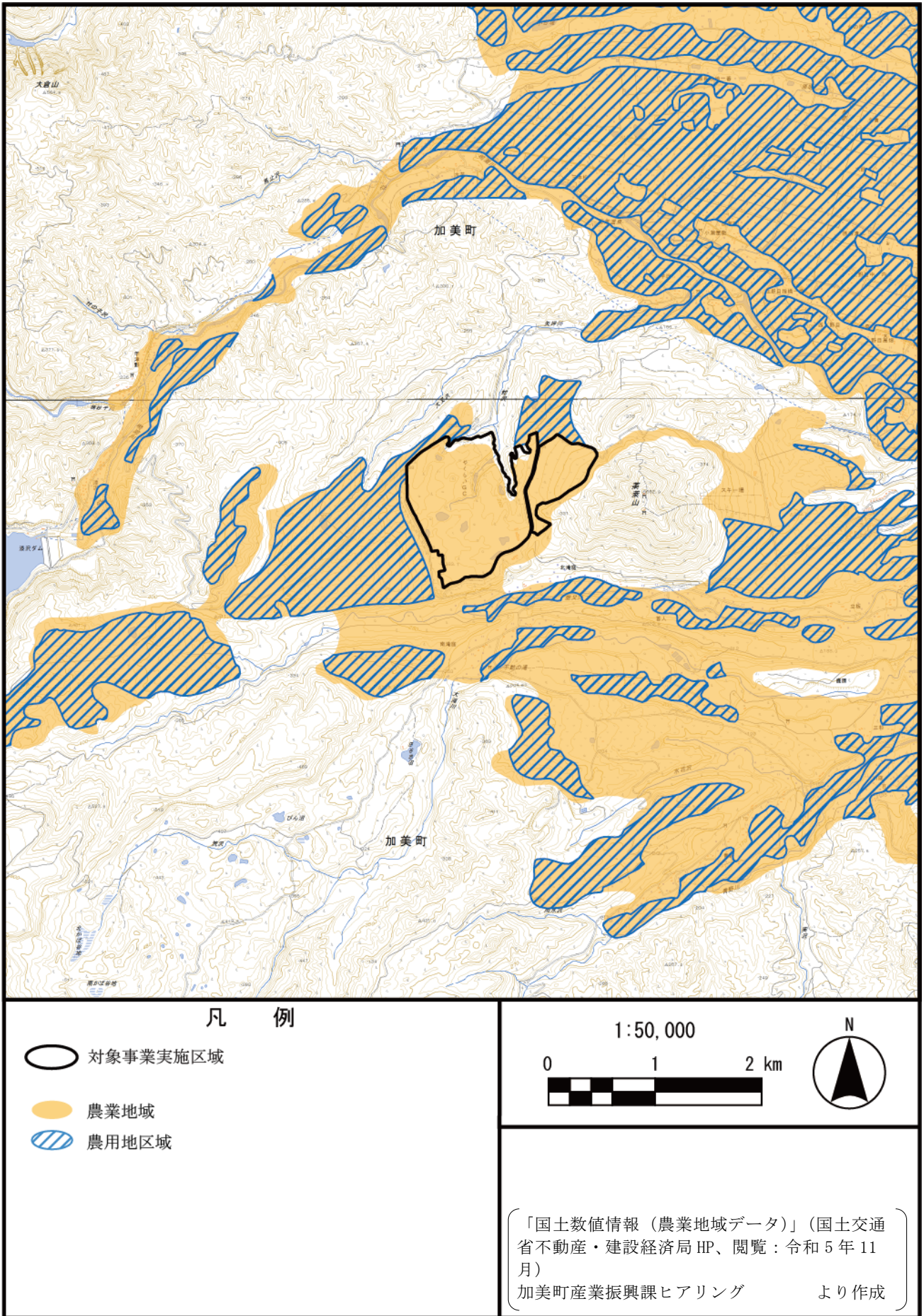


図 3-1 農業地域の状況

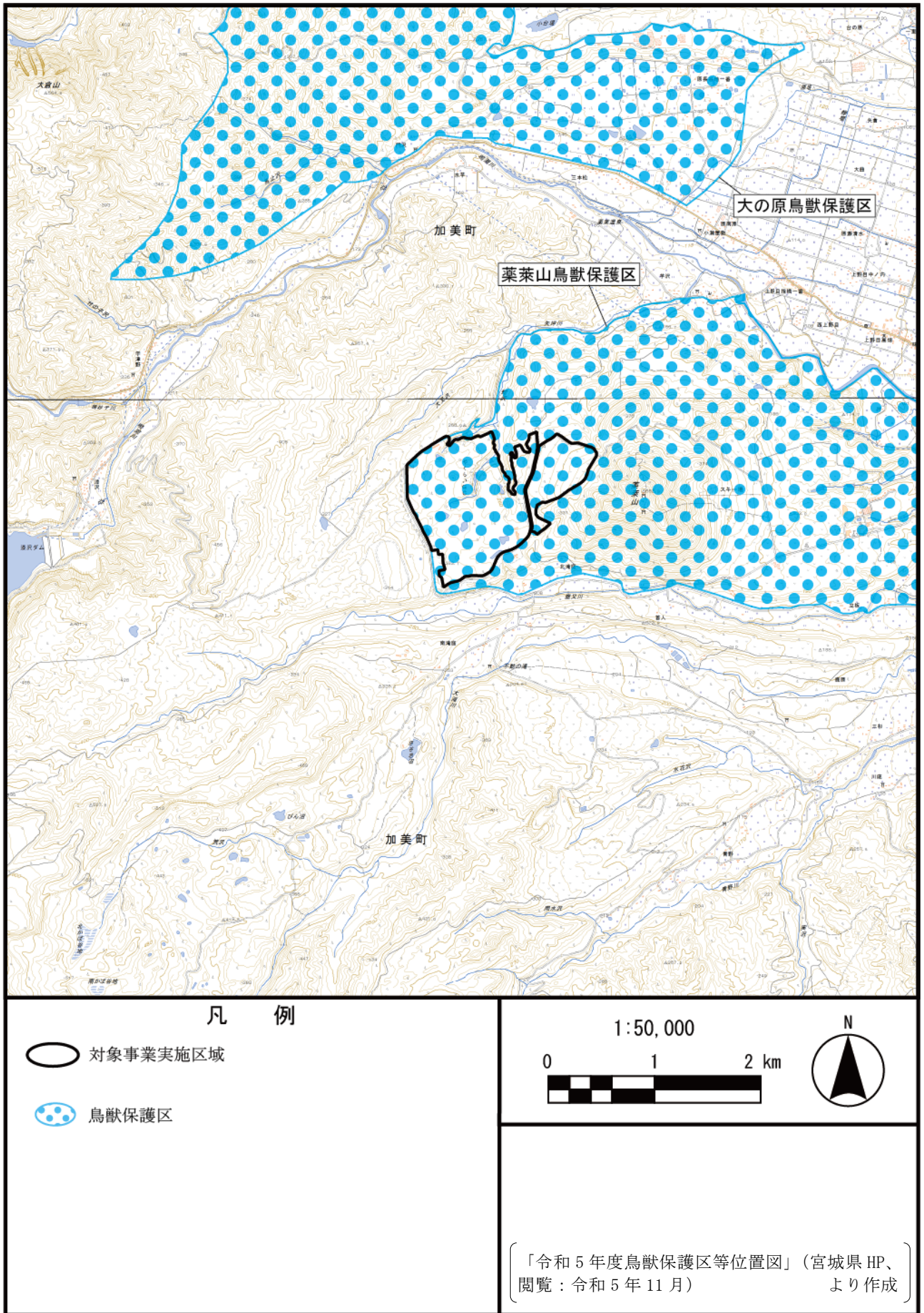


図3-2 鳥獣保護区の状況

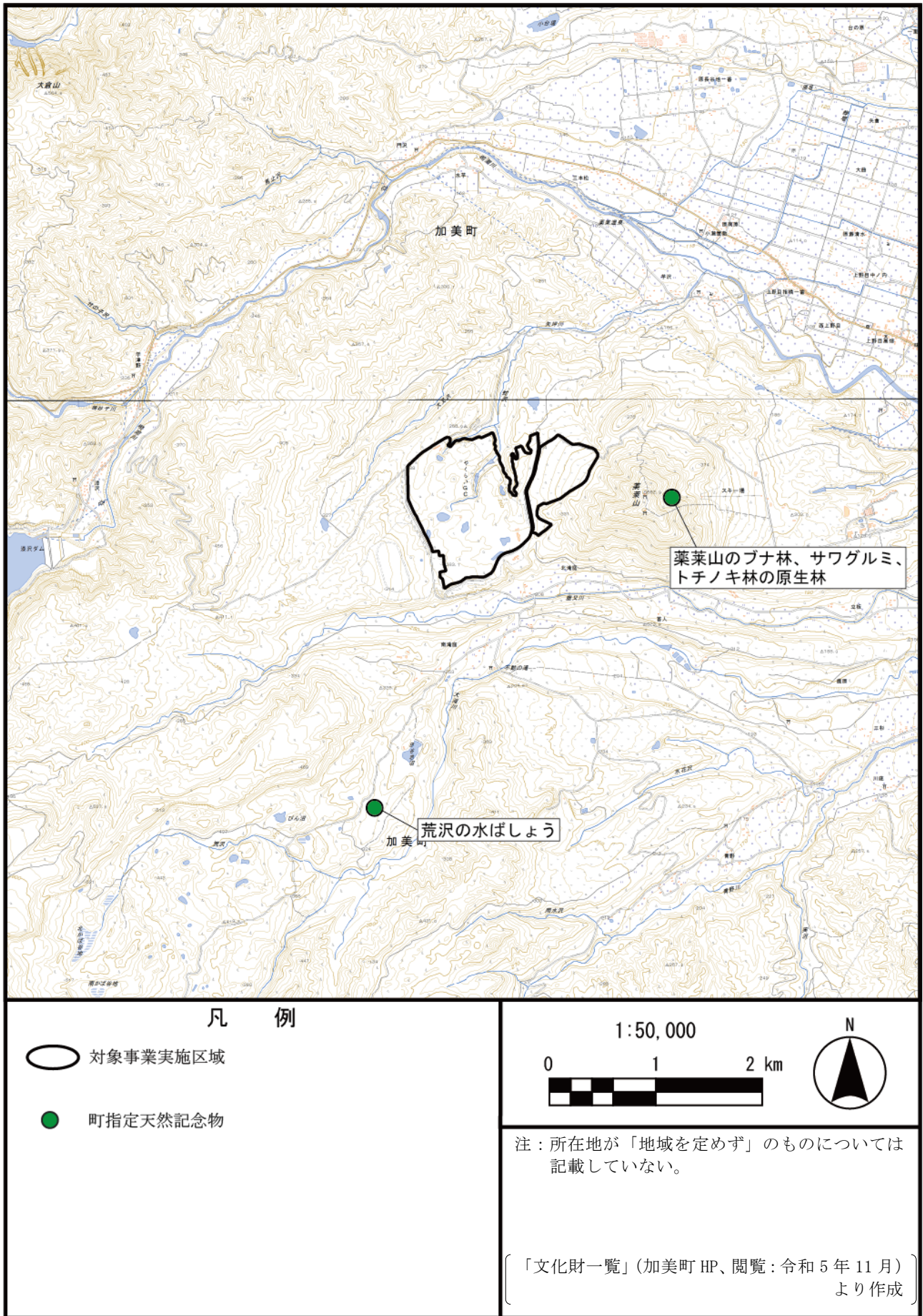


図 3-3 史跡・名勝・天然記念物の状況

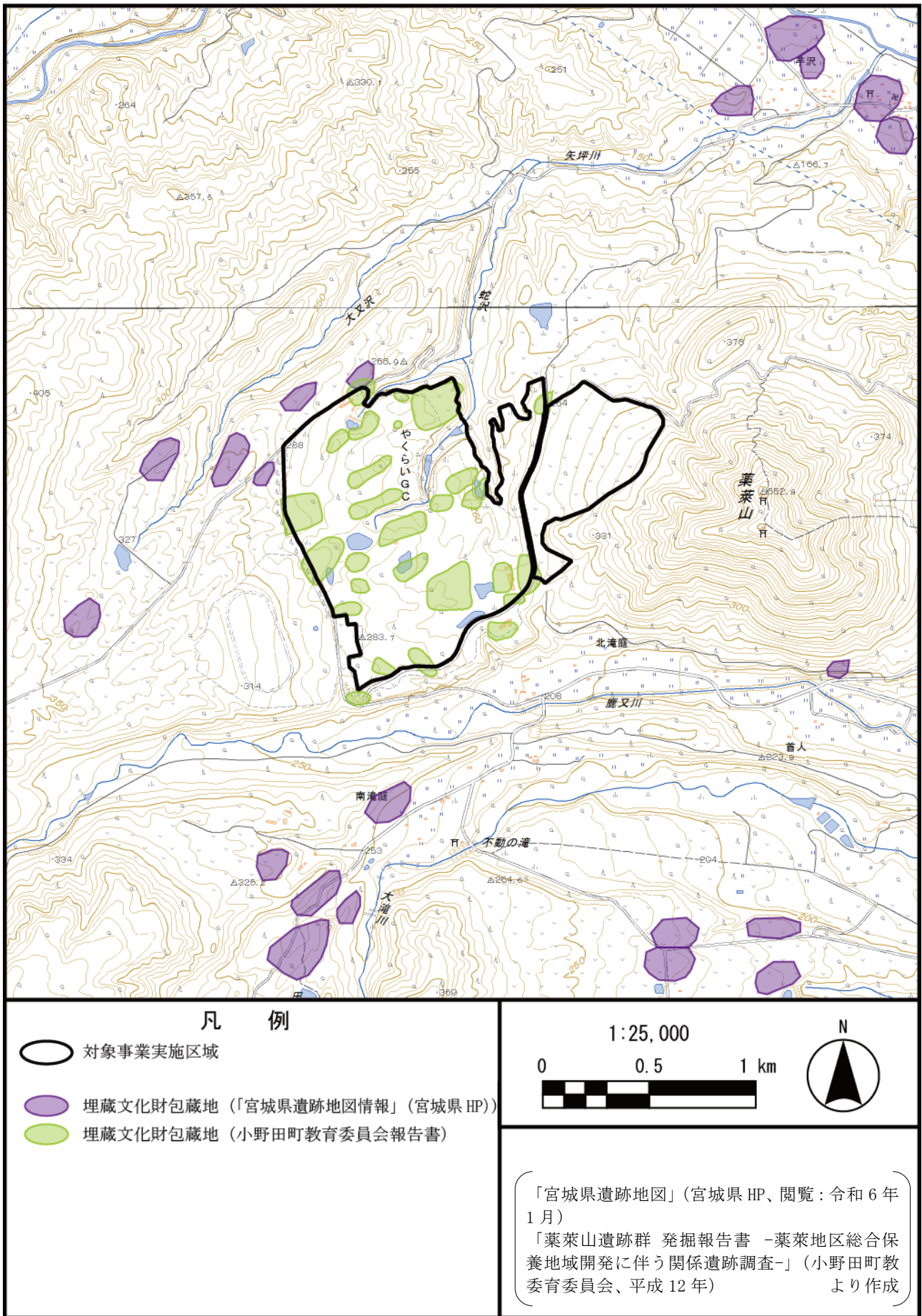


図 3-4 周知の埋蔵文化財包蔵地の状況

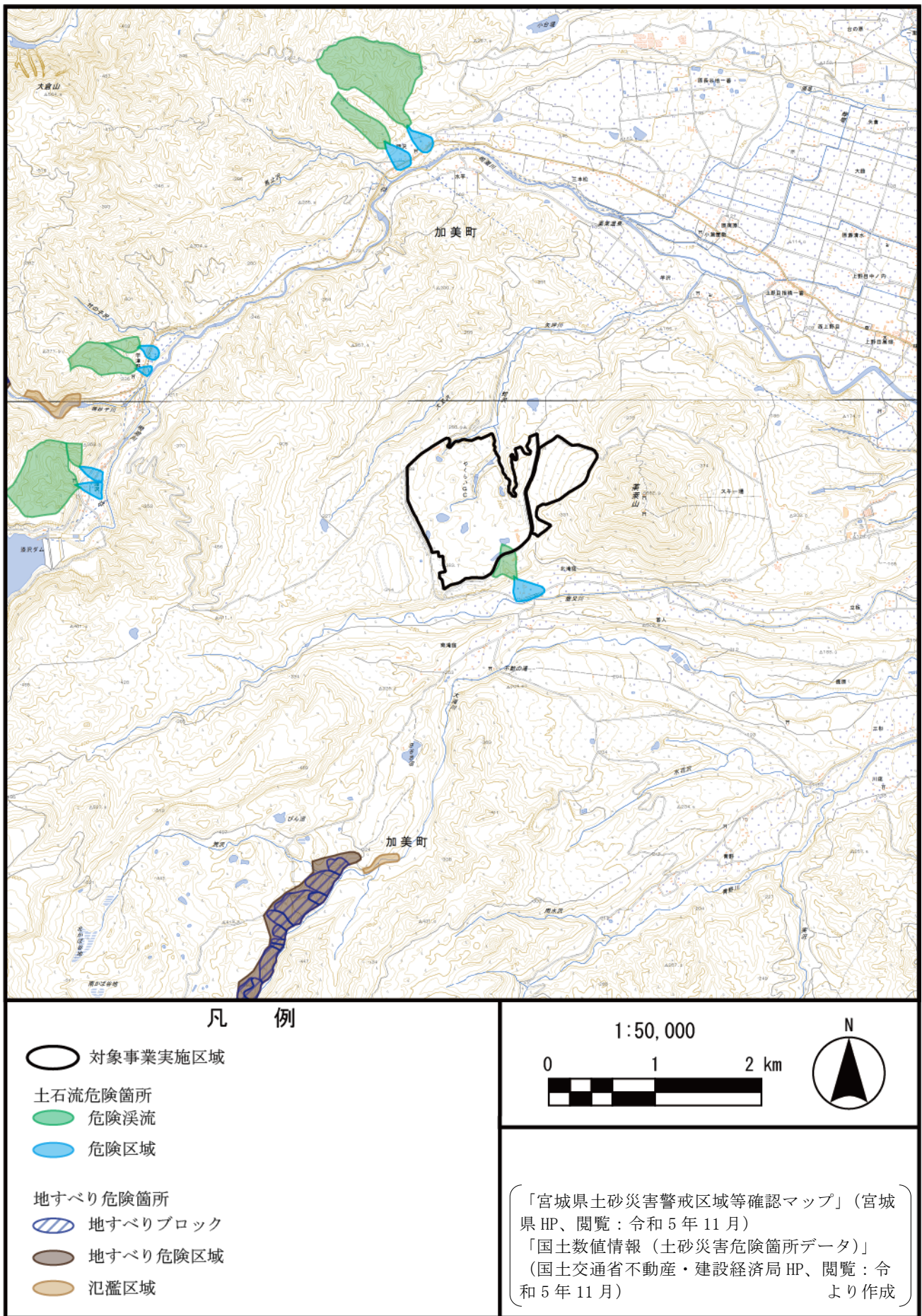


図 3-5 土砂災害危険箇所の指定状況



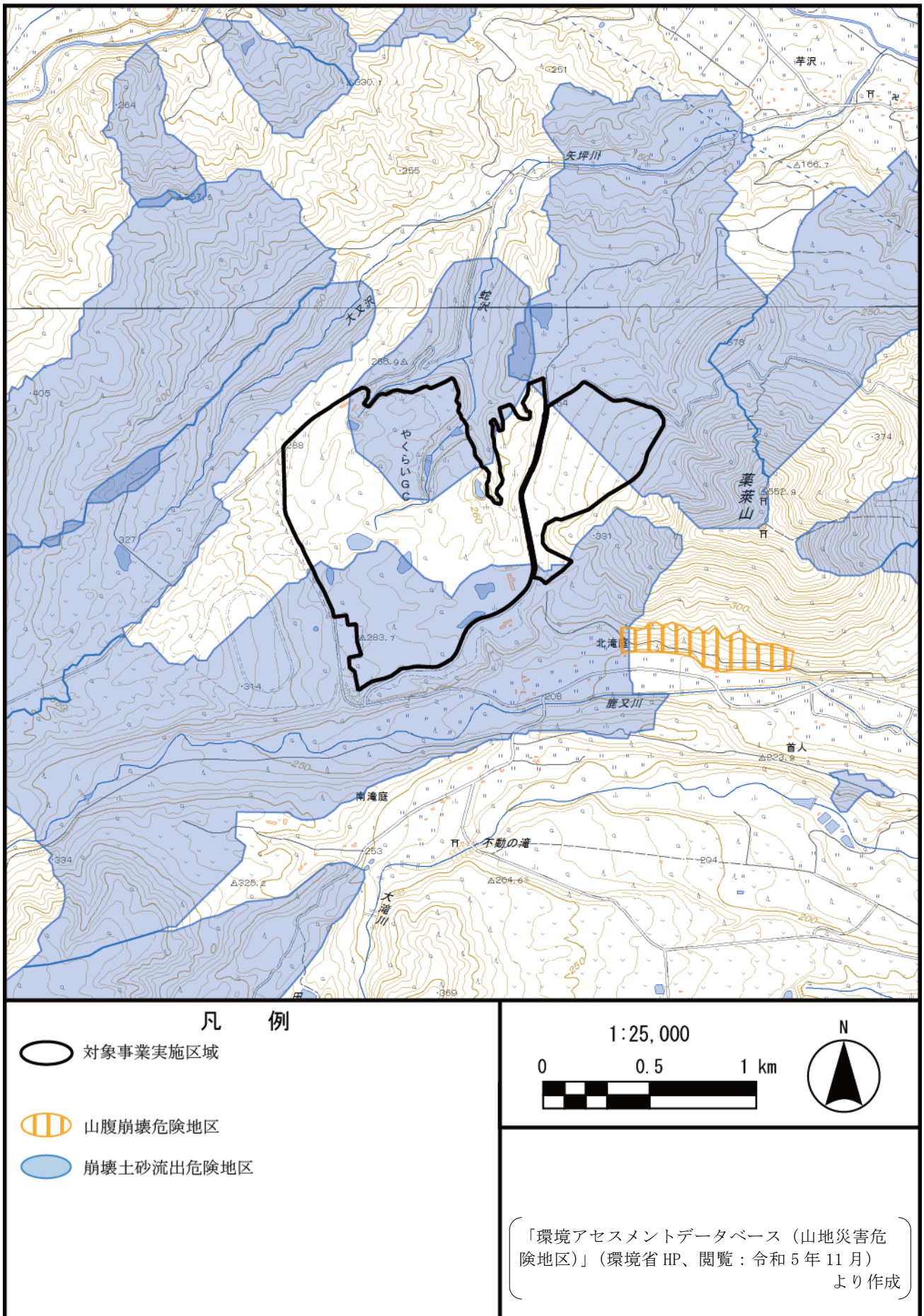


図 3-6 山地災害危険地区の状況

(空白)